

<参加者からのメッセージ>

○素敵な写真ありがとうございます。

家族で思い出を振り返りながら楽しく拝見させていただきました。小さい子供がいるとなかなか写真も撮れず、淋しく思っていました。沢山撮ってくださり、感謝しております。

初めての富山、行ったこともなく機会もなく、でも素敵な場所でした。郡山は海に近くないので、放射能いっぱい海でない海を見られてうれしかったです。今度は家族旅行で訪れてみたいと思っています。長男は富山県に興味を持ち、学習研究に励んでいます。次男はココちゃんに会いたいから富山に行く！と毎日言っています。土地も人も温かい富山、又機会がありましたら宜しく申し上げます。思い出いっぱいの夏に感謝いたします。

○初めての富山保養の参加に不安もありましたが、行きバスからスタッフの皆様が笑顔で温かく迎えてくださり、3泊4日とても楽しく過ごす事が出来ました。

ミラージュランドや水族館へ行ったり自然の中で思い切り遊んだ事、キャンプファイアーをした事、私達が楽しめる様にプログラムを考え、サポートしてくださったスタッフの皆様のととても温かいお心遣いが嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。

CD☆とても嬉しかったです。本当にありがとうございました。

○今回で2回目の参加でしたが、前回と違ったプラン(プラネタリウム)を考えていただき、楽しめました。

息子が、前回登れなかった木登りにリベンジし、達成できた事は本人にとっても良い経験になりました。

自然とのふれあい、遊園地やプール、竹細工の遊び・・・今年もたくさん遊んで、沢山のスタッフさん、お友達とも交遊ができて、ステキな夏休みになりました。

何時もスタッフの皆様の手厚い援助に感謝しています。

写真のデータも思い出を振り返ることができてとても嬉しいです。

○子ども達が「また行きたい！」と言ってくれたことが、今回参加して一番嬉しかったことです。

これも皆「富山の夏」に携わっていただいた皆様のお陰だと思っています。

福島からは少し遠いな・・・と思いながら、大丈夫かななど心配した親の気持ちとは裏腹に富山での夏を思いっきり楽しめて参加してよかったなと思います。

東北A I Dの皆様をはじめ、関係者様 本当にありがとうございました。

○(祖母)孫2人とは生まれてからずっと一緒にいますが、これほどとてもものびのびと解放され遊んでいる様子は初めて見ました。何の不安も心配もなく皆さんに見守られて遊べ、とても幸せな4日間でした。スケジュールはちょっとキツイかなと思いましたが、それもまた余計な事を考えることもなくトントンと進めていただきいろいろな経験が出来て本人たちも自信がつき、帰りはひとまわり成長したように見えました。

行く前のおばあちゃんの不安はすぐに無くなり、私もとても楽しい4日間でした。

(母)仕事の都合上、一緒に行くことはできませんでしたが、皆様のお蔭で富山の旅を満喫したようです。子供たち、祖母の土産話から感じ取れました。夏休みの思い出になったようで、嬉しそうに絵日記に書いておりました。来年もぜひ参加したいです。

○この度は、きらり富山の夏2017に参加させて頂きまして、ありがとうございました。

東北A I Dの皆様、多くの支援してくださいました皆様に感謝いたします。

娘も私も、楽しい時間を過ごすことができ、新しい出会いがたくさんあり、本当に感謝しております。

保養中の子供たちの笑顔は、全てのストレスから解放されて心から楽しんでいるようでした。

多くの皆様の温かいご支援等に感謝いたします。

近年、保養が減る中でまだまだ保養は必要だと感じています。

開催することは非常に大変でしょうが、《きらり富山の夏》がいつまでも続くことを願っています。

○内容盛り沢山のスケジュールで色々な富山を知ること出来とても満足しています。ただ、未就学児には内容を減らしてゆっくりする時間も必要な方もいたのではないかと思います。

自然豊かな、冷たくておいしい水が豊富な富山県の一部を知ることが出来て、とても貴重な時間ありがとうございました。未永くこの貴重な自然との体験が続くことを願っています。スタッフの方々、携わっていただいたすべての方々に感謝いたします。

○初めての参加でしたが、3泊4日とても楽しく過ごせました。

富山県のみなさまに震災後こんなにも応援していただき感謝しています。また機会があれば参加したいと思います。地域の方々の優しさに触れ、富山で何か困ったことがあれば私も応援していきたいと思っています。川渚さんの活動、なかなかできることではありません。素晴らしいことだと思います。これからも健康に気をつけて無理せずがんばってくださいね！！米と野菜、いただいたものおいしく食べました。

○初めはお友達家族と一緒に参加する予定でしたが、お友達が参加できなくなり不安な気持ちで参加しました。けれど、スタッフの皆様が優しくして下さり、とても充実した4日間でした。子供たちは同じくらいの年齢の子と自然に仲良くなれて、ずっと楽しく遊んでいる姿を見ると、とても嬉しくなりました。スケジュールをこなせるかと心配しましたが、全て楽しいものばかりでした。1日中アクティブにすごし、急いでお風呂→寝る準備でバタバタするときもありましたが、お部屋も涼しく快適だったのでよく休めました。

また機会があればぜひ富山に行きたいです。ありがとうございました

東北A I Dの皆様、富山の皆様、お体に気をつけて、またお会いできることを願っております。

○「福島の人に対して、自分のことのように心を痛め寄り添ってくれる人がいる」そのことを我が子に伝えたい、そんな思いから参加しました。

いまだに、福島の子どもに対する心ないいじめの記事を目にします。そのたびに、これから我が子が大きくなって福島から出た時に同じことをされるのではないかと不安になります。考えに考えて福島に残ることを考えたわけですが、親の都合でそのようなリスクを負うことになり、我が子に対して申しわけない気持ちが常にあります。

「きらり富山の夏」を通して、子供たちは人のあたたかさに触れることができました。これからつらいことがあった時、きっと富山での思い出が、乗り越える勇気となってくれると思います。

暑期中、一日中体を動かして準備して下さったスタッフの方々、あたたかくむかえて下さった富山の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

○先日の富山での4日間川渚代表をはじめスタッフの皆様、ボランティアの方々には大変お世話になりました。初めての富山でしたが、本当に富山は、人も自然も景色も素晴らしく、感激した4日間でした。

4日間は本当に充実した内容で、富山で夏休みの思い出がすべて体験できました。子供達も終始笑顔で、福島では見た事がない心からの笑顔が見れて私も大変うれしく思いました。これも本当に富山のやさしい皆様のおかげです。心から感謝しています。娘にも富山の皆様の気持ちが伝わり、帰り道では「私もボランティアしたり、誰か助けたい！」と言っていました。娘の気持ちも今回の保養でずいぶん成長し変化したと思います。富山の皆様のおかげです。ほんとうにありがとうございました！！

最後に、素敵なDVDありがとうございます。絵がかわいくて家族で大喜びでした。

○「きらり富山の夏2017」に参加し、本当に楽しい4日間を過ごすことができました。天候に恵まれ、親だけではなかなかさせてあげることのできない体験を沢山させて頂き、感謝しております。子供はもちろん親の私まで本気で楽しむことができました。!(^_^)!

それもこれもスタッフの皆様とボランティアの方々のおかげです。▪ 皆様の愛ある活動のおかげで私自身、気持ちに余裕をもって子供達と過ごすことができたのだと思います。子供のとってもキラキラし



<きらり富山の夏 2017 に ご賛同・ご協力いただいた皆様>

ここにお名前を掲載していない方からもご賛同をいただいています。

ありがとうございました。

(順不同・敬称は略させていただきます。)

- | | | | |
|---------------------------|-----------|-----------------|------------|
| 阿古屋野森づくりクラブ | 生地あいの会 | 市村圭子 | 魚津水族館 |
| 入井 博 | 大森秀子・多賀史美 | 紅翔書道教室有志 | 桜井交通株式会社 |
| 黒部市ふれあい交流館「あこや〜の」 | | 中部観光株式会社 | 経田夫妻 |
| 滑川高校海洋科 | 飯田恭子 | フードバンクとやま | まえはたまさのぶ夫妻 |
| Bamboo Saves The Earth | まるぜん精肉 | 満天の湯 魚津店 | ミラージュランド |
| 北陸コカ・コーラボトリング | 谷中ファミリー | 大塚製薬工場 OS-1 事業部 | 金沢支店 |
| イオン高岡及びビエローレシートキャンペーンご協力者 | | 富山CAP有志 | 高田康裕 |
| ブルームーンラーニングセンター | | 川西かず江・友人 | 川渕心愛 |
| 富山県 BBS 連盟 | | | |

終わりに

「きらり富山の夏 2017」を実施するに当たり、東北A I Dスタッフミーティングを行い、これまで「きらり富山の夏」に参加された 48 家族に対して、「夏休み期間の「親子の短期(転地)保養」は(今も)必要だと思うか。」などアンケートを実施し、30 家族から回答を得ました。(回答率 62.5%)

その結果、「夏休み期間の「親子の短期(転地)保養」は(今も)必要だと思うか。」という問いに対しては、「①強く思う 19 ②必要と思う 10 ③以前ほど必要と感じていない 1」。

また「震災から 6 年経った今だからこそ、健康への不安が増してきている。同じ思いを抱えている親同士の語り合える場、保養の場もこれからも必要だと感じる。」「気分転換をはかるために保養の場ももっと必要だと思う。」など沢山の意見が寄せられました。

私たちには、短期保養がどれだけのデトックス(解毒・浄化)効果があるのかはわかりませんが、お母さんたちが日頃多くのストレスの中で暮らしておられること、福島県内で子どもを育てていく中で「子どもにとってできる限りのことをしてあげたい」と考えているお母さんたちの思いは今も変わらないことをこのアンケート結果から強く感じ、「きらり富山の夏 2017」を実施することを決定しました。

実施した結果、今年も「実施してよかった」という思いと安ど感がありました。

毎年言っていることなのですが、この「きらり富山の夏」は、福島から参加された皆さんと我々富山のスタッフ・ボランティア、それに物資や賛同金など側面から協力していただいた企業、団体、個人の方々、そうした全員が家族のように一体となった 4 日間であったから、事故なく終了することができ、

富山の方・福島の方それぞれが皆「手助けできてよかった」、「参加してよかった」という感想を持てたのだと思います。

今年も、参加された方、ちびっ子たちから沢山の感謝の言葉を頂きました。「阿古屋野森づくりクラブ」や「生地あいの会」の方たちを始め、実施日以前から色々な準備をしてご協力いただいた方々には、私たちからも感謝申し上げます。また、そうした方からはいつものとおり、「福島の人達に喜んでいただいていたよかった。我々も参加させていただいたことに感謝しています。」という言葉を頂きました。今年も天候に恵まれ、事故もなく、かかわった皆さんがお互いに感謝しあうことで終わったことに深く感謝いたします。

東北AID 代表 川 渕 映 子
スタッフ 一 同